生産管理者育成研修(品質管理活動編)

品質管理の基礎を学んだ人が、品質の管理・改善に欠かせない QC 手法を学び、その後、模擬演習を自分で体験しながら QC 手法の活用方法を学び、職場へ帰ってもすぐ使える研修、また改善活動を体験できるようになっていますので、職場の改善活動に多いに役立つ研修です。(研修効果を出す為に2日間コース)

ねらい

管理者が品質管理・改善活動に欠かせない「QC 手法」を学び、自ら体験して自社の品質向上を図っていただく。

研修の目標

- 1. 生産管理者として「QC 手法」について学び、活用できる。
- 2. 模擬演習により「QC 手法の活用」を自ら体験し、研修後即改善活動に生かせる。
- 3. 部下に対して「QC 手法」教育ができる。

研修参加の結果として

- 1. 「QC 手法」が理解でき、品質管理・改善活動が楽しく実践できる。
- 2. 現場のトップとして自信がつき、自ら判断し行動することができます。
- 3. 現場に関わるコミュニケーションスキルがレベルアップします。

進め方

前半は講師からの講義を中心に、例題を含め「QC 手法」を学びます。(一日目) 後半は模擬演習を中心に「QC 手法の活用」を体験し、同時に改善活動も学びます。(二日目)

スケジュール

9:00~12:00

1日目	1. オリエンテーション	4. QC 手法(2)
	・研修のねらいと進め方	・ヒストグラム
	2. データの取り方と重要性	- 管理図
	・事実に基づく管理	•連関図とマトリックス
	データを取る目的	•特性要因図
	- データの種類	
	3. QC 手法(1)	
	・グラフ	
	・パレート図	
	•層別	

9:00~12:00 13:00~17:00

2日目	模擬実習	7、系統図マトリックスついて
	1. グループ分け	・系統図マトリクス作り方の説明
	2. 模擬演習の説明 ▲	・系統図マトリクス作成 ↑
	3. 演習開始	8、改善案の検討実施
	・データ取	・改善後のデータ取り
	4,ヒストグラムについて 模 擬 演 習	・,ヒストグラムの作成 模擬 9、管理図について 演習
	・ヒストクラムの作り方説明 演習	9、管理図について 演羽
	・ヒストグラム作成	- 管理図の作り方
	5,特性要因図について	- 管理図の作成
	・特性要因図の作り方	10、結果発表
	·特性要因図作成	11、まとめ